

12/12(月)の発表



報道発表資料の配付日時 12月12日(月)

発表項目 (行事名)	令和4年度十勝管内アライグマ捕獲技術等研修会の開催について		
概要	<p>○ 行事の目的</p> <p>アライグマ捕獲従事者の捕獲技術の向上及び新たな捕獲従事者の育成のため、また、市町村や農協等において開催するアライグマ防除従事者研修会等の模範例となるようアライグマ捕獲技術等研修会を開催する。</p> <p>○ 行事の概要</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)12月19日(月) 13:00~16:15</p> <p>2 場所 足寄町民センター(足寄郡足寄町南1条5丁目3)</p> <p>3 定員 70名</p> <p>4 対象 市町村職員、農協職員、捕獲従事者(農家・地域住民等)等</p> <p>5 内容 アライグマの生態、捕獲目標の設定、被害等現況、多面的機能支払交付金を活用したアライグマ対策等についての講義と、アライグマのワナ設置方法等の捕獲技術についての実技講習を行う。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	同時レク	記者レク
その他	○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、風邪のような症状がある場合は、取材をご遠慮いただくとともに、会場へ入室の際は、受付で検温、手指消毒の実施、マスクの着用をお願いいたします。		
担当 (連絡先)	・十勝総合振興局保健環境部環境生活課(担当:梅谷、村上) TEL:ダイヤルイン 0155-26-9024		

区分	添付資料名	項目			
資料1	研修会チラシ	①	2	3	4
資料2	研修会要領	①	2	3	4

特に農業・畜産業関係のみなさまへ アライグマ防除技術等研修会のお知らせ

「暗闇に潜むアライグマ」から
大事な農作物や家畜などを狙われていませんか？



アライグマは夜行性のため、日中はあまり見かけない外来種です。
私たちが寝ている間に、知らないところでアライグマによる被害が・・・

北海道では、アライグマの被害の実態やその対策方法などをお伝えする
アライグマ防除技術等研修会を開催しております。

まずは、アライグマを知るところから始めてみませんか？

- ▶ 主催：北海道十勝総合振興局保健環境部環境生活課
- ▶ 開催日時：令和4年12月19日（月）13：00～16：15
- ▶ 開催場所：足寄町民センター（足寄郡足寄町南1条5丁目3）
- ▶ 研修内容：アライグマの生態・現況／捕獲技術／交付金関係など
- ▶ 申込方法：研修申込書を下記「申込先」に12月16日（金）までに送付願います。
- ▶ 申込先：北海道十勝総合振興局保健環境部環境生活課自然環境係
 - ① 郵送の場合：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
 - ② FAXの場合：0155-22-3746
 - ③ メールの場合：tokachi.kankyo20@pref.hokkaido.lg.jp

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、参加人数の限定や開催自体の中止などの対応を行う場合もございますので、予めご了承ください。

研修会前にCheck☑



アライグマ対策HP



春期捕獲推進期間について



ポケットアライグマvol.1



ポケットアライグマvol.2



ポケットアライグマvol.3



ポケットアライグマvol.4

北海道十勝総合振興局環境生活課自然環境係 【TEL:0155-26-9028】

令和4年度十勝管内アライグマ捕獲技術等研修会開催要領

1 目的

アライグマ捕獲従事者の捕獲技術の向上及び新たな捕獲従事者の育成のため、また、市町村や農協等において開催するアライグマ防除従事者研修等の模範例となるよう、市町村職員等を対象にアライグマ捕獲技術等研修会を開催する。

2 主催

北海道十勝総合振興局

3 日程等

- (1) 日時 令和4年12月19日(月) 13:00~16:15
- (2) 場所 足寄町民センター
足寄郡足寄町南1条5丁目3

4 研修会の定員及び対象

- (1) 定員：70名
- (2) 対象：市町村職員、農協職員、捕獲従事者（農家・地域住民等）、認定鳥獣捕獲事業者、十勝総合振興局職員

5 研修内容

- (1) アライグマに関する生態について
- (2) アライグマ捕獲目標設定に向けて
- (3) アライグマによる被害等の現況について
- (4) 新十津川町のアライグマ対策について
- (5) 多面的機能支払交付金を活用したアライグマ対策について
- (6) アライグマの捕獲技術について
- (7) 意見交換・情報交換

※研修の詳細については、別紙1「研修内容」のとおり

6 受講料

無料

7 申込み方法

研修受講希望者は、別紙2「研修申込書」に必要事項を記入し主催者（十勝総合振興局環境生活課）あてに提出する

8 新型コロナウイルス感染拡大防止対策への協力について、次のとおり受講者に要請する。

- ・研修会受付の際のマスク着用、検温、手指消毒等への協力
- ・当日、発熱や体調不良の場合は、本研修に参加しないこと
- ・その他、主催者による感染防止対策への協力を依頼する

研修内容

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、各講義の間に換気を行う

時間	所要時間	内容	備考 (説明者等)
13:00~13:05	5分	○開会挨拶	総合振興局 環境生活課
13:05~13:45	40分	○アライグマに関する生態について ・姿、足跡、食痕 ・繁殖サイクルなど ○捕獲目標設定に向けて ・捕獲目標設定の意義 ・CPUE とは ・捕獲データの正確な把握	道総研エネ環地研 山口研究員
13:45~14:15	30分	○アライグマによる被害等の現況について ・目撃市町村数、農業被害額、捕獲頭数など ○捕獲にあたっての手続き ・鳥獣の捕獲許可の申請者・従事者として ・防除実施計画の従事者として	北海道環境生活部 自然環境局 野生動物対策課 車田補佐(野生鳥獣)
14:15~14:45	30分	○新十津川町のアライグマ対策について ・捕獲実績、独自の取り組み	空知総合振興局 環境生活課 角谷課長
14:45~14:55	10分	○質疑応答	
14:55~15:05	10分	休憩	
15:05~15:25	20分	○多面的機能支払交付金を活用したアライグマ対策 ・多面的機能支払交付金の概要 ・本交付金におけるアライグマ対策に係る取組内容 ・本交付金を使った取組実績 (アンケート調査から見えたこと) ・本交付金を使った特徴的な取組(下川町の事例)	北海道日本型支払 推進協議会
15:25~16:05	40分	○アライグマの捕獲技術について ・箱ワナの設置方法、場所について (足跡、フンを手がかりに) ・安全な止めさしの方法(電気 or ガス) ・捕獲器具の紹介(錯誤捕獲を少なくするワナ)	サージミヤワキ(株) 営業係長 神 武海
16:05~16:15	10分	○質疑応答・意見交換	
16:15		○閉会 (アンケート記入)	

研修申込書

所 属	
氏 名	
連 絡 先	電 話 :
	メー ル :
アライグマ対策に係る 業務内容及び経験年数	業 務 内 容 :
	経 験 年 数 :
アライグマ対策の課題、 意見等について	(研修会参加にあたり、意見交換したい内容)

【申込先】 北海道十勝総合振興局保健環境部環境生活課自然環境係

① 郵送の場合 〒080-8588 帯広市東3条南3丁目

② FAXの場合 0155-22-3746

③ メールの場合 tokachi.kankyo20@pref.hokkaido.lg.jp